

第7回

ものづくりと質的研究 読書会

2022年2月15日 (火) 20:00 開始

司 会 安田 裕子 (総合心理学部 教授)

講 師 嶋口 裕基 (名城大学 准教授)

指定質問 横山 草介 (東京都市大学 准教授)



「教育の過程」を著した J・ブルーナーの教育論は、「文化心理学」の登場の前後でどう変遷したのか。その後の著作、「教育という文化」に代表される教育論を詳細に論究するとともに、J・デューイの教育論との比較検討も行う。



ブルーナーの
教育論の展開を追究する



名城大学 准教授
嶋口 裕基



東京都市大学 准教授
横山 草介

参加方法

①下記URLよりご申請ください。

<https://ritsumeai-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJYucu6upz8vGtxokc6rwdwhyRZpkYxiCFdo>

②事前に本書をご一読の上、ご参加いただけますと、幸いです。

出版社HP: <https://www.keisoshobo.co.jp/book/b378093.html>

主催: 立命館大学 ものづくり質的研究センター

企画: サトウタツヤ(立命館大学 総合心理学部 教授)